

報道関係各位

2020年7月16日

株式会社川島織物セルコン

明治から令和に伝える 時代に寄り添う和の装い

『素敵な帯みつけた』展 開催

会場:川島織物文化館

会期:2020年7月20日(月)～2021年6月30日(水)

株式会社川島織物セルコン(本社:京都市左京区 社長:木村弘一)は、本社に併設の川島織物文化館(京都市左京区)で、明治から現在の帯のデザインの移り変わりを紹介する「素敵な帯みつけた」を開催します。

「このきものには、どんな帯をあわせようかしら？」きものと帯のコーディネートを考えるのは、とても楽しいものです。いつの時代も着こなしを楽しんでいたのだろうと想像しがちですが、現在のような帯が主流になったのは、大正から昭和にかけてのことです。フランスより持ち帰られたジャカード織機の出現、また、大正から昭和の初めにかけてなごや帯や袋帯が考案されたことにより、帯は憧れの品から手の届く物になっていきました。

明治から令和までの帯の変遷を、デザインの移り変わりを通してご紹介します。



素敵な帯みつけた 明治から令和に伝える 時代に寄り添う和の装い

【会期】2020年7月20日(月)～2021年6月30日(水)(予定)

【会場】川島織物文化館 (<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>)

【休館日】土・日・祝祭日、夏期、年末年始(川島織物セルコン休業日)

【入館料】無料

川島織物文化館の運営について

川島織物文化館は、新型コロナウイルス感染防止のため、手洗い・うがい・マスク着用の徹底、咳エチケットの実施などの対策を講じた上で、運営をしています。ご不便をおかけいたしますが、ご来館のお客様にもご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

■当面の間、完全予約制とさせていただきます。

予約受付 お電話で承ります。 予約受付電話:075-741-4323

予約締切 見学希望日*の前日 16時まで (※月曜日ご来館希望の場合は前週金曜日)

■感染予防ご協力をお願い

ご来館のお客様にはマスク着用、消毒の実施など、ご協力をお願いしています。

詳細はホームページをご確認ください。

このリリースに関するお問い合わせ

株式会社川島織物セルコン(<https://www.kawashimaselkon.co.jp/>)

報道関係の方から 広報担当 有賀・松本 TEL:075-741-4316

※当リリースは、京都経済記者クラブにお届けし、当社ホームページでも発表しています。

<参考資料>

■主な展示作品■

□大正時代



左より 紋織丸帯図案「アール・デコの薔薇」、紋織丸帯試織「狩場」、紋織広帯四金正絵「角巴菊丸」

□昭和時代



左より 紋織丸帯試織「貴妃」、紋織夏物丸帯試織「御簾に葵」

■川島織物文化館 概要■

1889(明治22)年に二代川島甚兵衛が京都・三条高倉に建てた三階建ての洋館「織物参考館」に始まる国内最古の企業博物館。初代・二代 川島甚兵衛がモノづくりの研究のため世界中から収集した染織品、古書類、製作してきた原画類・試織など、織物に関する貴重な資料を保管しています。

館内では、これらの史資料や当社が手がけてきたプロジェクトにまつわる資料やエピソードを紹介し、織物の魅力や当社のこだわりのモノづくりを紹介しています。



所在地：〒601-1192 京都市左京区静市市原町265 株式会社川島織物セルコン内

T E L：075-741-4120

開館時間：午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日：土、日、祝祭日、夏期、
年末年始(川島織物セルコン休業日)

入館料：無料

見学予約：見学は事前予約制

見学希望日の前日16時までに電話でお申込み下さい。

(※月曜日ご来館希望の場合は前週金曜日)

ご予約専用TEL:075-741-4323

ホームページ:

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>

アクセス：●地下鉄「国際会館」駅より

・京都バス(50/52系統)「小町寺」下車 徒歩約5分

・タクシー 約10分

●叡山電車 鞍馬線「市原」駅下車 徒歩約7分

●京都駅より タクシーで約40分

